

授業プランシート（小学校体育）

月 日 () 3年 組

単元名 器械運動（跳び箱運動）

(3/8)

授業者：

1 本時のねらい

跳び箱運動の回転系の技のポイントを知り、基本的な技をすることができる。

2 めあて、まとめ、振り返り

(まとめ)

※台上前転をするためのポイントを見返しから確認する。(できれば発表児童の実技を見合いながら)

(めあて)

台上前転の技のポイントを知り、チャレンジしよう。
※上の全体めあてから自分の技能レベルにあわせて個人めあてを具体的に設定する



(振り返り)

※個人めあての具体的視点や交流を通じた学び、次時を意識した振り返りをさせる。

例：手をつく位置を意識したら台上前転ができるようになった。

○○さんから、踏切の位置を教えてもらったから台上前転ができるようになった。

スムーズに回れなかったから、次の時間はあごをひくことを意識して回れるようにしたい。

3 本時の展開

【導入 10分】

- 1 集合・挨拶
- 2 準備運動
(主運動につながる運動)

・運動の習得に繋がる動きを取り入れた準備運動を行う。
※BGMをかけるなどして、楽しみながら行えるようにする。

- 3 めあての確認

・めあての確認と学習の進め方を確認する。
※友達の運動を見る視点も忘れずに確認する。

【展開 27分】

- 4 活動 ①

・技のポイントを確認し、安全に留意してグループやペアで運動に取り組む。
※いつでも児童が技のポイントが確認できる掲示物等を準備する。

【知技】交流での観察や発言で評価する

- 5 交流タイム

活動①②や交流タイムは児童が親しみやすいような名前を設定してもよい。
例：チャレンジタイム、きらりタイム など

・上手くできているところ、できるために意識するポイント等をグループやペアで伝えあい、活動②で自分が頑張るポイントがわかる。
※知識（頭）を目（目）で確認して、自分（体）でやってみることができるようにICT等を活用して実際の動きを確認できるような工夫をする。

【知技】活動②での観察や発言で評価する

- 6 活動 ②

・交流タイムで確認したことを意識しながら、練習を行う。
※担任はどこを意識して練習しているか確認し、支援する。
(賞賛も忘れずに)

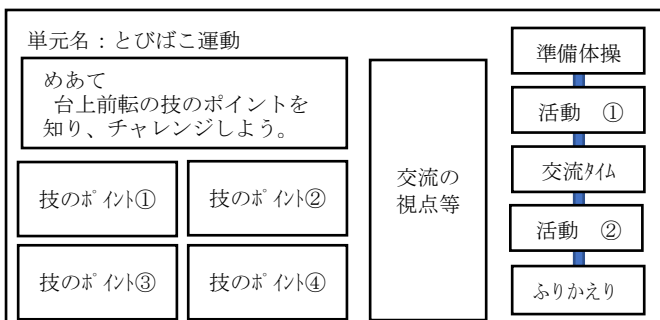
【終末 8分】

- 7 学習のふりかえり

・今日の学習をふりかえり、できたことや工夫したところ、次時に頑張りたいところなどを発表し合う。
※深い学びに繋がるように、上手な児童だけではなく、本時で成長が見られた児童や活動のねらいを意識して取り組んでいた児童などを意図的に指名して発表させる。

4 板書レイアウト等

※体育でも他教科同様、黒板（ホワイトボード）を活用する



○運動量を確保しながらスモールステップ（系統的に）技能習得を図ることができる場づくりを行う。
※各学年の運動領域で身につけなければいけない動きの確認する。
※学習指導要領解説（運動が苦手な児童への配慮例、運動に意欲的でない児童への配慮例）の活用
○児童が安心して運動に取り組めるように教材・教具の工夫を行う。（掲示物、ルール、安全面等）
○評価に生かすワークシートの活用（毎時間のつながりを意識し、児童の成長がみえるように）

